



2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年4月11日

上場会社名 株式会社テーオーホールディングス 上場取引所 東
コード番号 9812 URL <https://tohd.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 康正
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 小笠原 亨 TEL 0138-45-3911
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第3四半期の連結業績（2024年6月1日～2025年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	18,014	△3.2	185	△27.0	101	△44.3	13	—
2024年5月期第3四半期	18,609	△3.0	253	76.5	182	660.4	△48	—

(注) 包括利益 2025年5月期第3四半期 19百万円 (—%) 2024年5月期第3四半期 △18百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	2.15	—
2024年5月期第3四半期	△7.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年5月期第3四半期	17,054	596	2.7	71.83
2024年5月期	17,830	605	2.5	70.74

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 460百万円 2024年5月期 453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年5月期	—	0.00	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年5月期の連結業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,600	3.9	360	17.6	280	26.2	150	34.5	23.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年5月期3Q	8,926,896株	2024年5月期	8,926,896株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	2,518,239株	2024年5月期	2,518,219株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年5月期3Q	6,408,671株	2024年5月期3Q	6,408,701株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年6月1日～2025年2月28日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られたことで景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、原材料価格やエネルギー価格の高騰に伴う物価高が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは中期経営計画「TO PLAN 2026」の目標達成に向け、コア事業を中心に業績の回復および財務体質の強化に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が18,014百万円（前年同期比3.2%減）、営業利益185百万円（前年同期比27.0%減）、経常利益101百万円（前年同期比44.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益13百万円（前年同期は48百万円の損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（木材事業）

当第3四半期連結累計期間は東北方面の大雪の影響により、物件数の減少、工事の遅延が発生しました。加えて全国的な需要の減退基調が住宅・非住宅ともに継続したことで、売上高は前年同期を下回り、利益面においても販売管理費の削減に取り組んでおりますが、売上高減少に伴う売上総利益の低下により前年同期を下回りました。

この結果、売上高は2,552百万円（前年同期比16.4%減）、営業損失は13百万円（前年同期は38百万円の利益）となりました。

（流通事業）

物価上昇による消費者マインドの低下に加え、北海道の暖冬影響も重なり季節商品が伸び悩むなか特売施策等の販売強化を図りましたが、売上高及び営業利益とも前年同期を下回る結果となりました。

この結果、売上高は6,027百万円（前年同期比7.7%減）、営業利益は81百万円（前年同期比52.9%減）となりました。

（建設事業）

民間建築工事において資材価格の高騰から厳しい受注環境となりましたが、建築工事部門において道内広域での大型建築工事が順調に進捗したほか、土木工事部門においても工事が堅調に推移した結果、売上高及び営業利益は前年同期を大きく上回りました。

この結果、売上高は1,944百万円（前年同期比24.5%増）、営業利益は96百万円（前年同期は0百万円の営業利益）となりました。

（不動産賃貸事業）

賃貸物件の稼働率は堅調に推移しております。販管費等も概ね計画通り推移しており、売上高は前年同期を下回りましたが営業利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は199百万円（前年同期比10.6%減）、営業利益は113百万円（前年同期比114.9%増）となりました。

（自動車関連事業）

当第3四半期連結累計期間における新車販売台数は全国的に低調に推移し、当社グループにおいても減少する結果となりました。一方、顧客ニーズの中古車需要は底堅く、中古車販売は引き続き好調に推移しました。

この結果、売上高は7,081百万円（前年同期比1.1%増）、営業利益は70百万円（前年同期比32.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ775百万円減少し17,054百万円となりました。主な要因としては、受取手形、売掛金及び契約資産が783百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ766百万円減少し16,457百万円となりました。主な要因としては、短期借入金が266百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が734百万円、流動負債のその他に含まれている未払費用が104百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ8百万円減少し596百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の通期の連結業績予想につきましては、2024年7月12日発表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	474,761	639,610
受取手形、売掛金及び契約資産	1,903,359	1,120,324
営業貸付金	488,332	454,790
商品及び製品	4,147,117	4,248,368
販売用不動産	1,186,109	1,181,313
原材料及び貯蔵品	37,349	38,206
未成工事支出金	3,222	94,850
その他	387,961	358,389
貸倒引当金	△69,925	△65,520
流動資産合計	8,558,287	8,070,331
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,102,356	2,001,010
賃貸用資産（純額）	2,320,840	2,275,912
土地	3,014,517	3,012,571
その他（純額）	939,894	874,726
有形固定資産合計	8,377,609	8,164,220
無形固定資産		
その他	93,981	84,292
無形固定資産合計	93,981	84,292
投資その他の資産		
投資有価証券	99,324	94,418
その他	987,451	785,365
貸倒引当金	△286,316	△143,790
投資その他の資産合計	800,459	735,993
固定資産合計	9,272,050	8,984,506
資産合計	17,830,338	17,054,838

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,899,415	2,164,617
短期借入金	6,361,189	6,627,499
未払法人税等	52,253	22,133
債務保証損失引当金	290,000	290,000
その他の引当金	163,925	75,378
その他	1,216,660	1,022,928
流動負債合計	10,983,444	10,202,557
固定負債		
長期借入金	4,862,939	4,990,534
退職給付に係る負債	394,516	367,818
引当金	53,684	60,561
資産除去債務	194,187	197,651
その他	735,971	638,857
固定負債合計	6,241,298	6,255,422
負債合計	17,224,742	16,457,979
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,642,682	1,541,190
利益剰余金	△228,560	△113,311
自己株式	△1,169,717	△1,169,722
株主資本合計	344,404	358,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40	25
退職給付に係る調整累計額	108,922	102,126
その他の包括利益累計額合計	108,963	102,151
非支配株主持分	152,228	136,550
純資産合計	605,596	596,858
負債純資産合計	17,830,338	17,054,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	18,609,804	18,014,636
売上原価	14,060,874	13,691,725
売上総利益	4,548,930	4,322,911
販売費及び一般管理費	4,295,183	4,137,629
営業利益	253,746	185,281
営業外収益		
受取利息	8,406	3,030
受取配当金	1,896	2,055
受取手数料	9,685	9,574
受取保険金	10,470	20,408
その他	28,369	29,048
営業外収益合計	58,827	64,116
営業外費用		
支払利息	104,994	113,844
その他	25,053	33,836
営業外費用合計	130,047	147,681
経常利益	182,526	101,717
特別利益		
固定資産売却益	188,410	4,352
投資有価証券売却益	10,500	-
特別利益合計	198,910	4,352
特別損失		
固定資産売却損	1,977	-
固定資産除却損	315	8
投資有価証券評価損	54	-
関係会社清算損	3,764	-
事業撤退損	22,367	-
債務保証損失引当金繰入額	290,000	-
特別損失合計	318,479	8
税金等調整前四半期純利益	62,957	106,061
法人税、住民税及び事業税	55,044	49,086
法人税等調整額	31,821	31,144
法人税等合計	86,865	80,231
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,908	25,829
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,592	12,072
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△48,501	13,757

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△23,908	25,829
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46	△15
退職給付に係る調整額	5,580	△6,047
その他の包括利益合計	5,627	△6,062
四半期包括利益	△18,280	19,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△43,934	6,945
非支配株主に係る四半期包括利益	25,653	12,821

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年8月28日開催の第70回定時株主総会決議により、資本準備金1,167,443千円を減少し、同額をその他資本剰余金に振替えております。また、別途積立金20,500千円、その他資本剰余金101,492千円を減少し、繰越利益剰余金に振替えることで欠損填補を行っております。なお、株主資本の合計額には著しい変動はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	397,257千円	364,956千円
のれんの償却額	10,544千円	一千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	木材	流通	建設	不動産賃貸	自動車関連	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,053,484	6,528,671	1,561,537	223,297	7,004,444	18,371,435	238,369	18,609,804
セグメント間の内部 売上高又は振替高	250	2,320	51,261	198,863	2,830	255,526	95,049	350,576
計	3,053,735	6,530,992	1,612,798	422,160	7,007,274	18,626,962	333,418	18,960,381
セグメント利益	38,820	172,309	640	52,875	104,762	369,410	15,973	385,384

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業、持株会社である当社の経営指導料等が含まれます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	369,410
「その他」の区分の利益	15,973
全社費用 (注)	△176,644
セグメント間取引消去	45,006
四半期連結損益計算書の営業利益	253,746

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年6月1日 至 2025年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	木材	流通	建設	不動産賃貸	自動車関連	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,552,213	6,027,840	1,944,033	199,560	7,081,230	17,804,877	209,759	18,014,636
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42	1,231	1,241	180,587	3,787	186,889	102,943	289,832
計	2,552,255	6,029,071	1,945,274	380,148	7,085,017	17,991,766	312,702	18,304,469
セグメント利益又は損 失(△)	△13,215	81,224	96,230	113,623	70,633	348,495	8,735	357,230

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業、持株会社である当社の経営指導料等が含まれます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	348,495
「その他」の区分の利益	8,735
全社費用（注）	△172,400
セグメント間取引消去	451
四半期連結損益計算書の営業利益	185,281

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。